第十一回与謝野町 蕪村顕彰全国俳句大会

題字　宮津天橋高校加悦谷学舎書道部　谷川莉菜さん（２年）

令和４年11月27日、知遊館において「第11回与謝野町蕪村顕彰全国俳句大会」を開催。全国から約130人の俳句愛好家らが集うなか、各種表彰式や与謝蕪村にまつわる座談会を行いました。

令和のBuson俳句大賞を受賞した児童・生徒たち（当日１人欠席）

24句を表彰

前半は、事前投句および令和のBuson俳句大賞の表彰式を行いました。事前投句には「自由題の部」に国内外から2413句、「前書俳句の部」に683句の応募があり、それぞれ入賞8句と6句を表彰。また、令和のBuson俳句大賞には、町内の小中学校および宮津天橋高校加悦谷学舎の児童・生徒915人が応募。入賞10句を表彰し、受賞した児童・生徒は、緊張した面持ちで自身の作品を読み上げて披露していました。入賞句を選定した4人の選者を代表して南うみを氏が「落ち葉のとらえ方がおもしろい」「驚きを素直に表現できている」などと一句一句ていねいに講評。続いて、自由題の部・前書俳句の部も関西現代俳句協会理事の塩見恵介氏、日本伝統俳句協会監事の山田佳乃氏、俳人協会幹事の田中春生氏に入賞・入選俳句作品のさまざまな見どころについて講評いただきました。

当日投句で快挙

後半は、蕪村顕彰プログラムとして「座談会 蕪村の添削と前書」を実施。蕪村研究者で関西大学名誉教授の藤田真一氏と塩見恵介氏、山田佳乃氏、田中春生氏が、与謝野町ゆかりの蕪村は自作品をどう直したか、また蕪村はどのような前書きを付けたかなど、本大会の事前投句入選作品を交えつつ活発な議論を交わされました。

その後、開会前に受け付けた当日投句57句（一人一句）を、参加者の互選の得点と9人の当日投句選者選得点を合算した最高得点句「与謝野町俳句大賞」と各選者特選賞を表彰。最高賞の与謝野町俳句大賞を含む当日投句4賞を重複受賞する快挙や、事前投句2部門の受賞に加え当日投句でも受賞される方も。与謝野町からは3人の方が受賞されるなど、俳句を満喫する1日となりました。

吟行ツアーを開催

今回、初の試みとして、前日（11月26日）に与謝野町観光協会による俳句大会前日吟行ツアーが行われました。参加者らは、大内峠や重要伝統的建造物群保存地区「ちりめん街道」を散策し町内に宿泊。そうした体験から、与謝野町の風光を題材にした当日投句作品を多く見ることができました。

蕪村顕彰プログラムの様子

第11回与謝野町 蕪村顕彰全国俳句大会 入賞作品

【自由題の部】入賞8句

三句一組で応募のあった俳句。
（選者／塩見恵介氏、山田佳乃氏）

●与謝野町俳句大賞
オルガンは引き潮の音鰯雲
間谷 雅代（大阪府）

●京都府知事賞
菱咲くや鰐口小さき安寿塚
新庄 富美（舞鶴市）

●与謝野町長賞
舟屋みな欠伸をしたり伊根の夏
國光 六四三（兵庫県）

●与謝野町議会議長賞
引き返すときも尺蠖虫なりし
角野 良生（福岡県）

●与謝野町教育委員会教育長賞
臥す母に深爪ひとつ夜の秋
芦田 美幸（福知山市）

●与謝野町文化協会会長賞
機音の続く未来へ夏の空
足立 みつ子（福知山市）

●塩見恵介賞
ぐぜる児の額の汗を拭くおばあ
岡嶋 あけし（大分県）

●山田佳乃賞
かなかなや峡の機音終るころ
尾藤 静子（与謝野町）

【当日投句の部】入賞9句（重複4句）

●与謝野町俳句大賞／塩見恵介特選賞
田中春生特選賞／山内利男特選賞
空といふ大きな籠に柿たわわ
藤田 泰弘（京丹後市）

●山田佳乃特選賞
大江山よりの水引き芋洗ふ
市田 純子（与謝野町）

●岩城久治特選賞
綿虫を掴まんとして少女跳ね
苳 洋右子（舞鶴市）

●南うみを特選賞
踝のとらえていたる寒の入り
堀江 明彖（宮津市）

●福井久生特選賞
子らの夢のせて空へと草の絮
荻野 満枝（与謝野町）

●西村洋平特選賞
初鴨を迎へ機音弾む朝
糸井 範子（与謝野町）

●白数康弘特選賞
機音のありし三和土のかまどうま
新庄 富美（舞鶴市）

入選作品を読み上げる生徒

【前書俳句の部】入賞6句

俳句の背景などを書いた20文字内の前書きを添えた俳句。
（選者／田中春生氏、山尾玉藻氏）

●与謝野町俳句大賞
戦後七十七年遺児の夫は
受け継ぎし背丈六尺墓洗ふ
大山 文子（八幡市）

●京都府知事賞
母、コロナに克つ
ふたたびの公民館のさくらかな
谷田 明日香（舞鶴市）

●与謝野町長賞
保津川下り
峡抜けて時雨明りの嵐山
井上 實（亀岡市）

●宮津ロータリークラブ会長賞
武力による領土拡大が現実に起きるとは
ひまわりの丘に新たな国境線
神田 昭次（大阪府）

●田中春生賞
帰省して
同じ峰見てゐる父子夕端居
上林 ふらと（舞鶴市）

●山尾玉藻賞
久しぶりの雨でした
伸びて伸びて殻忘るなよかたつむり
新庄 富美（舞鶴市）

【令和のBuson俳句大賞】入賞10句

●令和のBuson大賞
緑陰の誰も座らぬベンチかな
上前 竜成（橋立中1年）

●与謝野町長賞
校門に落ち葉の名刺何枚も
加畑 こころ（加悦中1年）

●与謝野町議会議長賞
真っ暗な巣箱の中の空気かな
牧野 心暖（橋立中1年）

●与謝野町教育委員会教育長賞
サングラスあやしそうだよパパのかお
西岡 蒼眞（三河内小1年）

●与謝野町文化協会会長賞
汗流し絆のバトン「ハイッ！」の声
中村 竜輝（山田小6年）

●宮津ロータリークラブ会長賞
緑陰に橋立の風松の風
堀口 裕雅（橋立中1年）

●天野逸風子賞
マスクしてめがねがくもる季節来る
上山 あさひ（三河内小5年）

●白数宏子賞
黒蟻の大行進のあとを追う
伊藤 有理（橋立中1年）

●千賀壱郎賞
中庭を香りでつつむ金木犀
太田 絢子（宮津天橋高校加悦谷学舎1年）

●南うみを賞
感じるぞさくらがさいて虫起きる
小牧 歩夢（加悦小3年）